

## 『大分学事始』第2集 正誤表

19「大友宗麟と博多」問7：答え

(誤) 豊満城⇒(正) 宝満城

50「江戸時代の藩校」問5：答え

(誤) 安政4年(1857)⇒(正) 安政5年(1858)

52「西南戦争 その1」問5：答え

(誤) 報告隊⇒(正) 報国隊

53「西南戦争 その2」問1：答え

(誤) 陣地後⇒(正) 陣地跡

126「別大電車」問1：答え

(誤) 1950年⇒(正) 1945年

165「温泉の不思議」問3：答え

(全文、以下の通りに修正)

別府の青い湯の多くは中性～弱アルカリ性で、水中を漂うシリカ粒子による短波長の光の散乱により青く見えます。しかし、海地獄は弱酸性で他の青い湯とやや異なるメカニズム、すなわち光散乱に加え、海が青く見えることと同様の「水本来の青色」が重なったものと考えられています。